

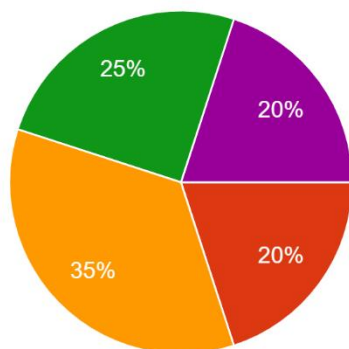
【2021 年度コロナ禍の音楽療法について】

2021 年度音楽療法活動の現況について全理事にアンケートをいたしました。

NPO 法人ぎふ音楽療法協会 理事会本部 (実地日 2022 年 2 月)

高齢者対象の音楽療法は

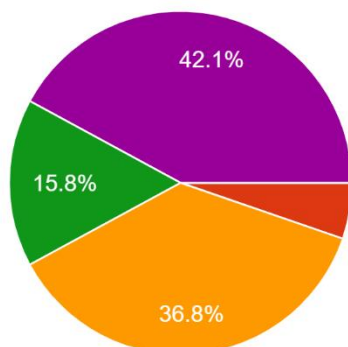
20 件の回答



- コロナ禍の前と同じように活動をしている
- 50%以上活動をしている
- 50%以下活動をしている
- 全て休止をしている
- 活動は行っていない

介護予防対象の音楽療法は

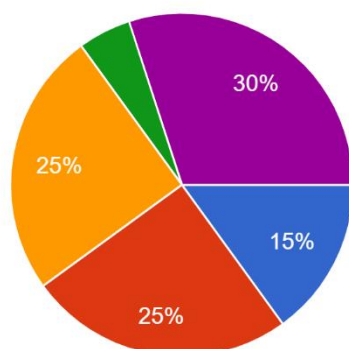
19 件の回答



- コロナ禍の前と同じように活動をしている
- 50%以上活動をしている
- 50%以下活動をしている
- 全て休止をしている
- 活動は行っていない

児童対象の音楽療法は

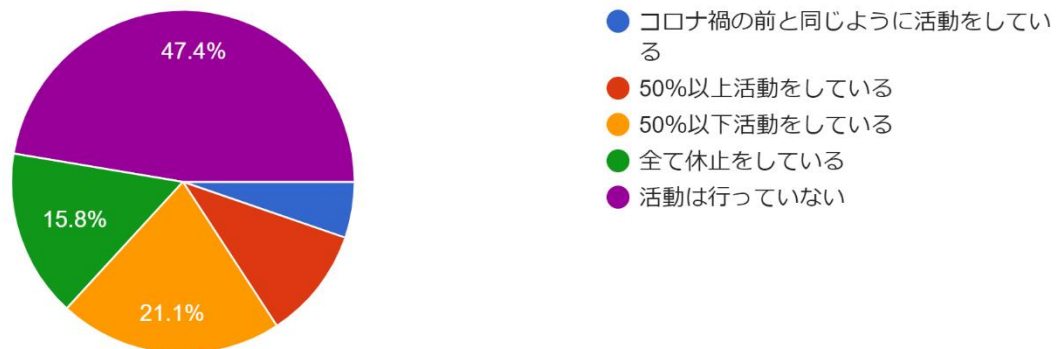
20 件の回答



- コロナ禍の前と同じように活動をしている
- 50%以上活動をしている
- 50%以下活動をしている
- 全て休止をしている
- 活動は行っていない

成人対象の音楽療法は

19件の回答



【コロナ禍のセッションで施設からどんな要望がありましたか】17件の回答

- ◆衛生面…活動前後の消毒。全員の不織布マスクの着用。フェイスシールド着用を要望される時もあり。毎日の健康チェック。家族の健康確認および周りで感染者が出た時はすぐに報告する。
- ◆構造面…人と人との間を2m以上あける。グループの人数を少なくする。活動前後や休憩時の換気。時間の短縮。
- ◆活動面…楽器の使い回し禁止、消毒の徹底。楽器活動のみで歌唱は控えてほしい。適度な身体活動を多めにして欲しい。参加者が口ずさまないような曲を演奏して欲しい。

【コロナ禍のセッションで、あなたが工夫している事はありますか】17件の回答

- ◆自分自身が感染しないように留意する。
- ◆衛生面…使用楽器の消毒の徹底および楽器の使い回しをしない。自前のマイクを持参する。
- ◆構造面…人と人との距離をあける。集団を分けて行うことにより1回の人数を減らす。
集団セッションでは、参加者に近づかないようキーボードの場所から手を振る、などしてお一人お一人とコミュニケーションを取る。
- ◆楽器…楽器は全員に配れる数を用意して、一人分ずつ袋に入れてご本人にお渡しする。
音楽療法士は参加者には近づかないようにして、職員の方に楽器を配っていただく。
手作り楽器を持参し、使用したあとは持ち帰っていただく。
- ◆活動内容…楽器活動、身体活動、脳トレ、指体操、口腔ケアの活動を主に行う。体験したことのない楽器に触れてもらう。プリントを作成し脳トレを行う。

【歌を歌わない音楽療法のアイデアを教えてください】17件の回答

- ◆選曲…フォークダンス曲・大河ドラマの主題歌・クラシック音楽・映画音楽など馴染みではあるが歌えない曲を使う。伴奏で盛り上がるような選曲をする。音源を使用する。新しい曲を使って音楽療法士が歌詞を読み上げ、次に心の中で歌っていただく。歌詞の無い楽曲を使ってリズム打ちをする。
- ◆歌唱…ハミング
- ◆受動的活動…生のピアノ演奏や懐かしい音源・伴奏者一人では弾けない編成の曲の鑑賞。
- ◆活動内容…楽器活動、ミュージックベル、カップス、ボディパーカッション。手遊び、手話。脳トレ。体操、ストレッチ。楽器を使用した即興演奏。
- ◆児童…親子で触れ合う身体活動や楽器活動を多くする。